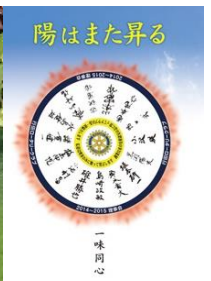


国際ロータリー第 2570 地区
行田ロータリークラブ
 2014-15 年度 RI 会長：ゲイリー C.K. ホアン / ガバナー：坂本元彦
 会長：島崎政敏 / 幹事：碓井勝也
 クラブ会報委員会 委員長：小松和弘 副委員長：永島健雄
 例会日：木曜日 午後 12:30 開会 会場：ベルヴィアイトピア



第2359回 例会 第3回例会(7月17日)	
●点鐘 島崎政敏会長 ●ロータリーソング斉唱 ●会長の時間 島崎政敏会長 ●幹事報告	●本日の卓話 第 2570 地区ガバナー補佐 井桁憲治様 ●謝辞 ●出席奨励・スマイル委員会 ●点鐘 島崎政敏会長

点 鐘

会 長 の 時 間



皆さん こんにちは。

今日は地区第 5 グループガバナー補佐の井桁憲治さんがお見えです。すでに 5 月に第 5 グループの会長幹事会がありましたのですが、初回からとてもなごやかで 井桁さんの人柄のおかげかなと思っております。これから1年間ご指導を宜しくお願い致します。

さて、先日の藩校サミットは本当に大きな立派な催しだったと思いますが、私は全国各藩校の中で 米沢藩興譲館に特別な想いを感じました。それは創始者があの藩財政建て直しで有名な上杉鷹山、この人はガマンと儉約で長年かけて破産寸前だった藩の財政の建て直しに成功したことで知られていますが、当時の殿様の中でも群を抜いてリベラルな考えの持ち主だったのではないのでしょうか。江戸時代は階級社会でしたか

ら 普通は藩校と言ってもそこで勉強できるのは上士、位の高い家の子弟だけという処が多かったのでは と思いますが鷹山公は武士ばかりでなく農民階級までこの興譲館に受け入れて

います。
 私はこの上杉鷹山という名前をはじめて耳にしたのは確か高校生の頃だったと思います。確かテレビ番組でかつてアメリカの大統領 ジョン F ケネディが日本人のジャーナリストと会見した際に、日本の政治家の中で尊敬する人物はいますか？ と聞かれて「 ウエスギヨウザン 」と答えたという話がありまして、私はビックリしたんです。自分は今受験勉強中で雑多な知識をやたらと詰め込んでいる最中なのに、自分が知らない人のことを外人のアメリカ大統領は知っている、アメリカ大統領ってなんて博識なんだろう、それにしても不思議だなあ と子供心に思った訳です。

その後大人になってから たまたま内村鑑三の「代表的日本人」という本を読んだら、なんとほんとここに出てるじゃないですか、中江藤樹 ・ 西郷隆盛なんかと一緒に上杉鷹山のこともしっかり載っている。それにこの本は元々内村鑑三が日本人の考え方を欧米人に知ってもらおうと思って英語で書いた本、我々はその日本語訳を読んでいる訳です。つまり欧米人にとっての文化人類学での日本研究のテキストなんですね。なんだそうか、ケネディは日本のジャーナリストと会見する前に日本研究の担当者からレクチャーを受けていたんだ！ というように自分なりに推理できまして 長年のナゾがようやく解けた訳です。

今日は少しこの上杉鷹山とその先生の細井平洲という人

の話しをします。

この鷹山公、今から263年前、1751年 私よりも丁度200年前に九州の小藩 3万石くらいの秋月家の次男坊として生まれて、10才の時親類である上杉家の養子になった人です。

少年時代は細井平洲という当代一流の先生の教育を受けています。細井先生の口ぐせは「学思行あいまつ」学び考え 実行する この3つが揃ってはじめて学んだことになるという意味だそうで、「学思行あいまつ」なんだか今のプラン・ドゥ・チェックとか仮説・検証・ノウハウ化とかいうのと似ている感じがします。たぶん実際的な教育だったんだろうと思います。教育論としてこういうことも言っています。

「本当の教育というものは菊を作ったり、蘭を作ったりするのとは違う。農家が菜っぱ大根を作るのと同じ事である。菊づくり、蘭づくりというのは特殊な教育、特別な人間が特別な目的でやることであって、一般の人間学、人間教育というものは農家が菜っぱ大根を作るように、出来のいいものも出来の悪いものも一様に可愛がって、瓜は瓜なりに、茄子は茄子なりに作りあげることである」面白いですね・・・。

この平洲先生の教え子、上杉治憲 17才で上杉家の家督を継いで米沢 15万石の藩主となります。この時に詠んだ句が「受け継ぎて国の司の身となれば忘るまじきは民の父母」さすが名君は違うなあと思います。わずか 17才でこれですから。

一方教え子である若い藩主に対して細井平洲先生は何て言っているかと言いますと これもいいんです。「勇なるかな 勇なるかな、勇にあらずして何をもって行なわんや」これはねえ、どちらかというと生真面目で控えめな教え子、そして養子という立場もあって とかく遠慮がちな人物に対して何をやるにしてもまず勇気が必要だってアドバイスをしているんですね。まさに瓜は瓜、茄子は茄子、教え子の性格をよくわかったうえでの本当に適切な助言だなあって思う訳です。

今、街では若い女の子が立ち食いどころか歩き食い、コンビニで買った菓子パンやおむすびを人目もはばからずおもむろにほお張って背スジを伸ばして大股で駅に向かって歩き食いという姿をよく目にします。元気がよくて良かったなって話しじゃない、また嫌なものを見ちゃったなあ、いったい日本人はいつからこんなふうになってしまったんだろうと思っちゃいます。

銘々勝手、他の人のことなど気にもならない、そんな世の中であればロータリークラブのような団体が流行る訳もない、だから会員数は日本中ほとんどの処で年々減少していて、すっ

かり自信もなくなっている。何というか、昔の光いま何処といった状況かと思います。

しかし私は世の中にしても クラブにしても唯物論的なものばかりで変遷する訳じゃない、人の意志の力で変えられるものもいくらでもあると思っています。そんな気持ちを現しているのが私の背後に下げてある日輪の連判状と陽はまた昇るというキャッチコピーです。

上杉鷹山公もいいことを言っています。意志を持って行動していけば藩も世の中も変えられるという意味かと思いますが、これは有名な言葉ですからご存知の方も多いかと思いますが。

「なせば成る なされば成らぬ何事も

なさぬは人のなさぬなりけり」

今日はこのへんでおしまいにさせていただきます。

幹 事 報 告



碓井勝也幹事

<1> 会員専用ページのパスワードについて

本日受付で配付いたしました会員専用ページへのアクセスパスワード、受け取っていない方はお帰りまでお願いします。お休みされた方には、後日郵送いたします。大いに活用し、また投稿もお願いいたします。

<2> 入会希望者の件

先週ご報告いたしました入会希望者の新井誠さん、異議申し立てはどなたからもありませんでしたので、入会金の納付をお願いして入会していただく運びとなります。

<3> ビジネスシリーズ第1弾について

来週はビジネスシリーズ第1弾 小川晴也様による卓話例会です。
午後 6:30 より富士見寿司さんで、会費は 3,000 円です。
よろしくお願いいたします。

本日の卓話

国際ロータリー第 2570 地区ガバナー補佐の井桁憲治様。



1. ガバナー補佐の役割について

坂本元彦ガバナーのテーマであるアクションをライトアップできるように地区として行田RCの奉仕活動を支援・協力すること。
R財団への寄付の御礼と、グローバル補助金についての勧め 3 万ドル以上。

2. 年度計画書の出来栄と内容について、

島崎会長のクラブの組織・委員会の内容が特筆すべきで感動させられたこと。
伝統と歴史のある行田クラブの、実績に裏付けられた気品と重みを感じた。
地域にとって重要な支援を幾つも持続し且つ、海外の子供にも識字向上の支援を継続していること等。委員会の活動が活発である。ロータリーの情熱がある。
増強について既に 5 人増を達成。1 人も近日中に入会の予定。クラブの存在価値が大であるので、増強も広報も後からついてくる理想的なクラブである。

3. ガバナー公式訪問時のクラブ協議会について、
RLIのDL又は、研修の経験者に意見を求めて了解を取り付ける。
当日の協議会は、全員参加を要請。グループを2つ作り、シニアグループとヤンググループにすることを提案しました。
全員が発言する仕組みを説明。



謝 辞

出席状況報告



倉持好二郎 出席奨励・スマイル委員長

T	正会員数	57 名
A	85 年規定承認者	19 名
A	理事会欠席承認者	
P	本日の出席者	42 名
B	各承認者の例会出席者	10 名
MU	本日のメーキャップ者	
本日の出席率		87.5%

ニコニコ報 告

鈴木会員	自分に似て足の速い？息子が中距離陸上でインターハイに出場が決まりました。初めて応援に行こうと思います。
諸貴会員	2570 地区ガバナー補佐井桁憲治様 卓話ありがとうございます。熊谷東クラブ会長新井公二様、お役目ご苦労様です。
南川会員	7 月 24 日長女の結納となります。夫は8歳年上の2学年下で小児科医です。いずれ末の息子を含めて小児科医が4人となり、げんきクリニックの分院が必要になるかもしれません。

※本日のニコニコは 3,000 円でした。ありがとうございました。

点 鐘